

## 史跡丸亀城跡保存活用計画（案）に係るパブリックコメントの実施結果

文化財保護法に基づき史跡丸亀城跡を、適切に保存活用し、次世代へ確実に守り、伝えていくための基本方針の策定を目的とする「史跡丸亀城跡保存活用計画（案）」を作成し、案に対する市民の皆様のご意見等をお伺いするパブリックコメントを実施しました。

その結果、市民の皆様から2通6件のご意見をいただきました。いただいたご意見と丸亀市の考えは下記のとおりです。

なお、提出いただいたご意見は、ご意見の趣旨を損なわない程度に要約しました。

### 1. 概要


#### ①募集方法

募集期間	令和3年1月19日（火）～2月17日（水）
意見提出の方法	郵送、FAX、メール、持参
案の公表場所	市ホームページ、市役所（（本館1階案内所、本館2階広聴広報課情報公開コーナー）、丸亀市立資料館1階、綾歌市民総合センター、飯山市民総合センター、本島市民センター、広島市民センター、各コミュニティセンター（本島、広島を除く。）、丸亀市保健福祉センター（ひまわりセンター）、綾歌保健福祉センター、飯山総合保健福祉センター、中央図書館、綾歌図書館、飯山図書館、石垣復旧PR館

#### ②提出数、提出方法、意見数

提出数	2通
提出方法	郵送（0通）、FAX（0通）、メール（1通）、持参（1通）
意見数	6件

## 2. いただいたご意見と丸亀市の考え

No.	ご意見	市の考え
1	野球場跡は、RV パークに整備して欲しい。駐車場不足の緩和や、車中泊を可能にすることによる、観光客の長時間滞在を見込めるのでは。	<p>野球場跡や資料館のある西側一帯はかつて藩主御殿のあったところであり、城内地区区分では、御殿地区に該当します。</p> <p>野球場跡につきましては、石垣修理工事が終了するまでの間は石材置場などが必要となりますので、作業ヤードとして活用する予定としております。</p> <p>その後につきましては、藩主御殿や庭園の復元を目指した発掘調査を実施し、資料を充実させながら、歴史を学ぶ場としての整備をしております。</p>
2	日曜市の活気を取り戻して欲しい。	丸亀城内では、お城まつりのほか丸亀城おもてなしイベントなど多彩なイベントを実施しているところですが、いただいたご意見を参考にしながらさらににぎわいの創出、地域の活性化につながる活用を目指します。
3	石垣復興キャラクターを作ったらどうか。	<p>丸亀名物骨付鳥マスコットキャラクター「とり奉行 骨付じゅうじゅう」を活用した石垣復旧の缶バッジ等のキャラクターグッズを作成しております。これらの売上金の一部は石垣復旧事業の募金になっています。また、協力事業者がイラストシールを商品に添付し、販売することで売り上げの一部が募金されることとなっています。</p> 
4	天守台石垣の北西角部は <small>きょい</small> 気勢(石垣角部の天端上を上げる技法)となっているのに北東角部がないので復旧する必要がある。	石垣などの遺構の詳細な現状把握を行い、特徴を抽出し、本来構造の究明をすることは、文化財の調査や整備・修理を行っていくうえで必要となる事項です。頂いた貴重なご意見は、今後の石垣修復の参考にさせていただきます。

5	京極氏は天守を完成させたのではなく、万治3年(1660)に太鼓壁に改装したのであって、祈祷札の日付をもって天守を完成させたとする説は無理があると思われるので、再度確認する必要がある。	現存天守の建築時期や修理経歴については、祈祷札に示された年代だけでなく、様々な歴史資料や瓦や使用材など物的根拠から総合的に考察していくべきものと考えており、天守の保存修理を進める中で、調査・検討を行っていきます。
6	横檜階段は天守3階の階段は最上部ステップと床板の高さが他より高くなっている。この段差は、貴重な財産であるため、横檜階段であったことを示す看板の設置をお願いします。	丸亀城天守がもつ構造上の特徴に着目することや、軍事施設としてみる視点はとても重要であり、天守の魅力を来訪者に伝えるための効果的な解説やガイダンスを考えていくなかで、頂いたご意見も参考にさせていただきます。